

1. 注目の新刊 1	5. 税制 5	9. 教育・訓練 10	13. エネルギー 14
2. 一般経済 3	6. ガバナンス 6	10. 開発援助 12	14. 原子力 17
3. 国民経済計算 3	7. 貿易 9	11. 環境 13	15. 日本語翻訳出版 19
4. 金融・投資/保険・年金 4	8. 科学・技術・イノベーション 10	12. 運輸・交通 15	

Highlights 注目の新刊

OECD Employment Outlook 2011

OECD Employment Outlook は OECD 諸国の労働市場を調査し、研究者と政策当局が関心を寄せる問題を分析する年報である。2011 年版では、以下の問題を取り上げている。1) 経済危機と失業者への所得支援の妥当性、2) 新興諸国における社会保障と労働市場、3) 不安定な収入、4) 資格や能力のミスマッチ。グローバル経済危機の後、失業給付およびその他の所得支援策をどのようにすれば深刻な不況時の所得喪失を最もよく緩和することができるか、という問題が取り上げられている。より一般的に、不況下で収入が大幅に減少するリスクを分析し、景気循環の中で収入の不安定化を避けることのできる労働

市場の構造改革を明らかにしている。

近年の経済危機では、新興諸国における社会保障制度の重要性にも注目が集まった。本書ではどのようにすれば非公式雇用の割合が高いといった特徴を持つ国の労働市場に社会保障制度を導入する際にコスト効率がよくなるかを明らかにしている。どの国でも、労働者が雇用主の必要とするスキルを持ち、そのスキルを生かせる仕事に就いている場合に、健全で持続可能な経済回復が可能になる。必要とされる資格やスキルと労働者が備えているそれとのミスマッチに対処する方法と、教育制度から得られた教訓、生涯学習期間、労働市場政策などについても論じている。



OECD Code: 812011131P1
ISBN: 9789264114227
pages: 276 ¥10,400

※ OECD Employment Outlook 2011 の概要と図表が、東京センターウェブサイトでご覧いただけます。

最新の経済見通しで今後短期的には雇用創出の低迷が続くことが見込まれていることから、「OECD 雇用アウトック 2011」は OECD 諸国の失業が高い水準にとどまると見えています。

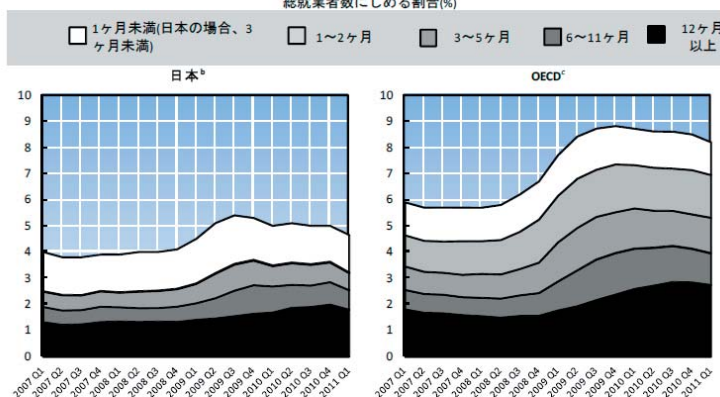
アウトックによると、OECD 諸国の失業者は 2011 年中頃に 4400 万人強まで低下しましたが、依然として金融危機前の水準を 1300 万人上回っています。

アンヘル・グリア OECD 事務総長はパリで行われたアウトックの発表記者会見において次の通り述べました。「金融・経済危機の全ての要素の中で、高水準の失業は持続的成長の回復に対する課題の中で最も明瞭なものである。これは人間の顔を持つ危機である。政府は行動を起こさなくてはならない。高水準で保ち続けている失業に対処するには、雇用機会の改善と適切な社会的セーフティネットの構築が政策課題のトップに置かれなくてはならない。」

続きはこちらで：

<http://www.oecdtoyo.org/theme/emp/2011/20110915empoutlook.html>

失業期間別失業率の推移^{a)}
(2007年第1四半期から2011年第1四半期)
総就業者数に占める割合(%)



a) 季節調整は施しておらず、3四半期の移動平均をとっている。
b) 日本の1ヶ月未満は3ヶ月未満の数値
c) チリと韓国を除く OECD32カ国の平均
出所: 本書図1-7.



OECD Code: 032011011P1
 ISBN: 9789264115941
 pages: 76 ¥3,100

Better Policies for Development: Recommendations for Policy Coherence

本書では、我々共通の開発目標の実行に役立つ幅広い政策について検証している。国際社会全体による共同行動が必要とされる分野に焦点を当て、援助の効果と援助のフローの監視という OECD が長期にわたって行ってきた研究を補完している。

本書は2つの前提から始まる。第一に、貿易、投資から税制、財政の透明性やコーポレート・ガバナンス、気候変動、資源の安全保障、社会政策に至るまで、様々な政策が持続可能な発展の達成という見通しに大きな影響を及ぼす。第二に、先進国、発展途上国双方の国家政府と地域団体が行動を起こす必要があるが、今日の相互依存の高まった世界においては、国際社会全体による共同行動も必要である。

本書では、18件の開発政策を、1) 持続可能な経済成長、2) 経済的ガバナンス、3) 環境と天然資源の安全保障、4) 社会という4つのカテゴリーに分けて取り上げている。これらには、better policies for better lives（より良い政策、より良い暮らし）を推進するという OECD の役割が反映されている。各トピックは、以下の3つのセクションに分けられている。

- 開発のための国際協力はなぜ重要か。
- 現在どこまで進んでいて、次の段階に入るには何を必要とする必要があるのか。
- OECD は他の国際機関と協力してこれを達成するには、どうすればよいのか。



年間定期購読：隔月刊
 ISSN: 0029-7054 2012 年価格：¥9,500

※ www.oecdobserver.org にて、オンライン版をご利用いただけます。

The OECD Observer

Volume 2011 Issue 2
 OECD Code: 012011021P1

The OECD Observer は世界の経済社会問題について最新の信頼に足る分析を簡潔にまとめたものである。OECD 加盟国と NGO が抱える問題の核心に迫り、ビジネスマン、研究者、ジャーナリストに政策論議を先取りできるようにしている。The OECD Observer は非常に客観的に問題をあるがままに明らかに簡潔に捉え、政治的、個人的偏向はない。時事問題のみならず、新たな

議論と視点を取り入れることで、新しい政策問題に注目を集める役割も果たしている。OECD が取り上げる幅広いトピックについて、OECD の専門家の見解を示している。各記事には図表が掲載されているほか、毎号データバンクとして、他では得られない経済社会指標を収録している。



OECD Journal: General Papers

Volume 2010 Issue 3
 OECD Code: 022010031P1

General Economics 一般経済分析

OECD Economic Surveys

Greece 2011

OECD Code: 102011141P1 ISBN: 9789264093478 pages: 152 ¥7,500

OECD は加盟国と非加盟国に対して経済分析を行って、高い評価を得ている。毎年 18 カ国以上の経済審査報告書を出版している。各報告書は審査対象となっている国の経済動向を分析し、

現在関心の高い問題に関する報告を豊富な統計情報とともに収録している。OECD Economic Surveys は政府、業界、研究者、NGO のいずれにとっても、不可欠な参考文献である。

Main Economic Indicators

Volume 2011 Issue 8

OECD Code: 312011081P1

Volume 2011 Issue 9

OECD Code: 312011091P1

Main Economic Indicators は、国際比較統計に基づき、OECD 加盟 30 ヶ国と多くの非加盟国の最新動向について全体的な見取り図を提供する。この主要短期統計集は、様々な分野の企業プランナー、エコノミスト、学者、研究者、学生にとって、専門的な分

析を行うための必携ツールである。四半期別国民経済計算、企業景況感、小売売上高、鉱工業生産、建設、消費者物価、総雇用者数、失業率、金利、貨幣と国内金融、海外金融、外国貿易、国際収支などが最新の見やすい図表によって示されている。

National Accounts 国民経済計算

National Accounts of OECD Countries, Volume 2011 Issue 2: Detailed Tables

National Accounts Detailed Tables には、主要集計値に加えて、家計の目的別最終消費支出や簡略化した一般政府、企業、家計の勘定、そして目的別の一般政府支出を収録している。OECD 加盟 34 カ国とユーロ圏について、最長 2003 年まで遡ってデータを収録している。国別統計表のデータは、各国通貨単位で表記されている。

これらのデータは 1993 年国民経済計算体系 (1993 SNA) に基づく数値である。オーストラリアのみは 2008SNA に基づいている。

本書に収録されているデータは、OECD iLibrary でも利用できる (OECD National Accounts Statistics)。



年間定期購読：年約 18 ヶ国

ISSN: 0376-6438

2012 年価格：¥95,300



年間定期購読：月刊 冊子：ISSN: 0474-5523

2012 年価格：¥87,500

オンラインデータベース：ISSN: 1608-1234

2012 年価格：¥99,400



OECD Code: 012011081P1

ISBN: 9789264106932

pages: 300 ¥9,700



年間定期購読：季刊

冊子：ISSN: 0257-7801

2012年価格：¥23,300

オンラインデータベース
(年間アクセス)：OECD

National Accounts Statistics

ISSN: 1608-1188

2012年価格：¥62,600



OECD Journal

下記の5誌が含まれています。

- OECD Papers
- OECD Economic Studies
- Financial Market Trends
- OECD Journal of Business

Cycle Measurement and Analysis

- OECD Journal on Budgeting

2012年購読価格(8回刊行予定)：¥46,600(オンラインサービスを含む)

Quarterly National Accounts

Volume 2011 Issue 2

OECD Code: 362011021P1

pages: 306

OECD Quarterly National Accounts は、過去14年間の経済分析に最も一般的に利用される項目を精選して提供する。費目別及び活動別のGDP、産業部門別及び品目別の総固定資本形成、費目別及び目的別の民間最終消費支出がすべて名目値、実質値で示されている。ま

た、資本形成の資金調達と実質値の原価構造別GDPも示されている。データは31のOECD加盟国の他、OECD、OECDヨーロッパ、EU、ユーロ圏、及びG7の各グループの総額も掲載している。

Finance & Investment / Insurance & Pension ... 金融・投資／保険・年金

OECD Journal: Financial Market Trends

Volume 2011 Issue 1

OECD Code: 272011011P1

pages: 294

本誌は、時事的な金融問題や特定の金融部門の長期動向について時宜に適した分析と各種統計を提供する。年2回の刊行で、毎号、国際金融市場とOECD加盟国の主要な国内金融市場の動向と見通しについて最新の情報を簡潔に示す。定期的に取り上げられているのは、OECD各国の金融システムの

構造と規制に関する動き、外国直接投資の動向、民営化の動向、銀行収益力や保険、機関投資家などの分野をカバーする金融部門統計など。また、ある分野の金融部門動向に焦点を当てた特集も随時掲載している。

Global Forum on Transparency and Exchange of Information for Tax Purposes: Peer Reviews

Andorra 2011: Phase 1: Legal and Regulatory Framework			
OECD Code: 232011341P1	ISBN: 9789264117594	pages: 72	¥4,600
Anguilla 2011: Phase 1: Legal and Regulatory Framework			
OECD Code: 232011351P1	ISBN: 9789264117648	pages: 72	¥4,600
Antigua and Barbuda 2011: Phase 1: Legal and Regulatory Framework			
OECD Code: 232011361P1	ISBN: 9789264117686	pages: 80	¥4,600
Austria 2011: Phase 1: Legal and Regulatory Framework			
OECD Code: 232011371P1	ISBN: 9789264117716	pages: 84	¥4,600
Bahrain 2011: Phase 1: Legal and Regulatory Framework			
OECD Code: 232011381P1	ISBN: 9789264118171	pages: 68	¥4,600
Virgin Islands (British) 2011: Phase 1: Legal and Regulatory Framework			
OECD Code: 232011391P1	ISBN: 9789264117747	pages: 72	¥4,600
Curaçao 2011: Phase 1: Legal and Regulatory Framework			
OECD Code: 232011401P1	ISBN: 9789264117761	pages: 88	¥4,600
Liechtenstein 2011: Phase 1: Legal and Regulatory Framework			
OECD Code: 232011421P1	ISBN: 9789264117853	pages: 96	¥4,600
Luxembourg 2011: Phase 1: Legal and Regulatory Framework			
OECD Code: 232011431P1	ISBN: 9789264117877	pages: 92	¥4,600
Federation of Saint Kitts and Nevis 2011: Phase 1: Legal and Regulatory Framework			
OECD Code: 232011441P1	ISBN: 9789264117891	pages: 96	¥4,600
Turks and Caicos Islands 2011: Phase 1: Legal and Regulatory Framework			
OECD Code: 232011451P1	ISBN: 9789264117990	pages: 65	¥4,600
United Kingdom 2011: Combined: Phase 1 + Phase 2			
OECD Code: 232011461P1	ISBN: 9789264118140	pages: 120	¥4,600

The Global Forum on Transparency and Exchange of Information for Tax Purposes は、このフォーラムに平等な立場で参加する 90 カ国が税の透明性の分野における作業と情報交換を行う、多角的な枠組みである。

グローバル・フォーラムでは透明性の基準の設定と国内租税法目的の情報交換について、詳細に監視、相互審査を行っている。これらの基準は主に 2002 OECD Model Agreement on Exchange of Information on Tax Matters とその判例、OECD Model Tax Convention on Income and on Capital (国連のモデル租税条約に対応)の 26 条とその判例に反映される。

この基準は、請求当事者の国内租税法の施行のための適切な情報を国際的に交換するためのものである。「探りを入れること」は認められないが、適切と考えられる情報は全て提供されなければならない。その中には銀行情報、受託者が持つ情報も含まれ、租税業務上の利益の存在にかかわらず、双罰性基準の適用もない。

グローバル・フォーラムの全メンバーとグローバル・フォーラムが適切と認めた法域が審査の対象となる。この過程は 2 段階で行われる。第 1 段階の審査では、ある法域の法的大体及び規制の枠組みの質を情報交換という観点から評価し、第 2 段階ではその枠組みの実施について考察する。グローバル・フォーラムのメンバーの中には、第一段階と第二段階の審査をまとめて行っているところもある。最終目標は、各国が効果的に租税法目的の透明性と情報交換に関する国際標準を実施できるようにすることである。

いずれの審査報告書もグローバル・フォーラムが承認して初めて公表されるので、合意されたグローバル・フォーラム報告書ということになる。

グローバル・フォーラムとその審査報告書についての詳細は、下記のウェブサイトを参照：www.oecd.org/tax/transparency





OECD Code: 232011471P1
 ISBN: 9789264119215
 pages: 88 ¥3,100

Corporate Loss Utilisation through Aggressive Tax Planning

本書ではまず始めに法人による節税目的の資本損失の規模とその節税措置に関する政策問題について論じ、会社更生、金融手段、関連会社間における馴れ合いの移転価格設定という、節税のための資本損失の利用に関する3つの主要なリスクの範囲を明らかにしている。この報告書では、参加諸国の歳入機関が経験した攻撃的な税務計画の事例を取り上げ、その発見と対応策を

紹介している。このような攻撃的な税務計画は、節税のための資本損失の利用に対する規制を迂回し、損失を偽装し、同じ資本損失の控除を二重または多重に得ようとして、利益または損失を関連部門または関連のない部門に移転することを目的としている場合がある。この報告書では歳入機関と政府当局に結論と提言を最後に収録している。



OECD Code: 262011051P1
 ISBN: 9789264113510
 pages: 144 ¥5,200

Corporate Governance Board Practices: Incentives and Governing Risks

本書では、企業の取締役会が、その企業の長期的な利益を考慮に入れて、重役と取締役の報酬の調整をいかに効果的に行っているかを検証したものである。これは多くの企業が現在取り組んでいる問題で、先の金融危機によって明らかにされた主要な失敗の一つである。インセンティブの調整は、分散した持ち株構造を有する会社と司法に

おいてはるかに大きな問題である。それは、優勢または支配的な株主が存在する場合、株主報酬に緩和的な圧力として働くことがあるからである。

本書から、企業の長期的な利益を考慮して重役や役員の報酬を調整するという義務を果たすための、取締役会の効果について学ぶことができる。

Corporate Governance of State-Owned Enterprises: Change and Reform in OECD Countries since 2005



OECD Code: 262011091P1
 ISBN: 9789264119512
 pages: 56 ¥3,100

2005年、OECDは加盟諸国におけるコーポレート・ガバナンスのフレームワークの歴史を出版した。その報告書はOECD Guidelines on Corporate Governance of State-Owned Enterprisesが発展する基礎となったものである。その後、学術文献や政府文書に広く引用され、実務家にも用いられてきた。しかし、OECD諸国における国有企業の

あり方は2005年以降大きく変化し、OECDにも新たに4カ国が加盟した。本書では、ガイドラインの主要セクションに沿って2005年以降の変化を更新した。主な更新箇所は、国有企業の法的、規制的枠組み、企業所有者としての国、株主の公平な待遇、利害関係者との関係、透明性と情報公開、国有企業の取締役会の責任などである。

**OECD Public Governance Reviews
Estonia: Towards a Single Government Approach**

OECD Public Governance Reviews は、ガバナンスと公共管理の問題を包括的に検証したもので、各国は、どのような改革が相互に強化しつつ、政府全体の目標に資するかを明らかにしている。さらに、この審査によって他の国々で機能した改革戦略を調査し、ある国ではどのような改革が適切に機能するかということについても、助言を行っている。

エストニアは、1991年の独立回復以来、機能的で安定した近代国家の設立への課程で、この課題に直面した。本書では、エストニアが今日までに達成したことを元に、エストニアの行政が一丸となって市民へのサービス提供を改善、維持し、差し迫った新たな課題に対処する方法を検証している。

**OECD Reviews of Risk Management Policies
Future Global Shocks: Improving Risk Governance**

2008年の金融危機のような、最近の世界的な危機を経験して、政策当局と企業の戦略担当は、一地域で始まって世界全体に伝播し、社会と経済に破壊的な影響を及ぼしうる事態に備え、対処する方法の再検討を強いられている。この報告書では、世界経済における相互関連性が高まることによって急速かつ広範に及ぶ混乱が生じる条件と

ベクトルがどのように作り出されるかを考察している。特に例として金融業界、サイバー空間、生体系、そして太陽系から発生する危険と脅威に注目し、そのような大規模な危機への対応とそこからの回復を評価、計画化、モデル化を改善するためにどのような戦略的能力が求められているかを明らかにしている。

**OECD Public Governance Reviews
Together for Better Public Services: Partnering with Citizens and Civil Society**

この報告書では、政府がより良い公共サービスを開発、提供できるようにするために市民、利用者、CSOとの間に築くパートナーシップを分析している。こうしたアプローチにより、政府が緊縮財政の中にあってもより良い公共サービスを提供できるようにする創造的な政策が得られる。市民と行政との協働と市民参加は、多くの国で未だ開発段階にあるが、早期に始められ

た努力によってコスト削減、より質のよいサービス、利用者満足度の改善といった成果が現れている。この報告書では、サービス提供への市民と利用者の参加のリスクと、このモデルを機能させるために克服すべき障害を明らかにしている。トップレベルの政治的関与、適当な公共セクターの能力、調整された金融的インセンティブが成功への鍵を握っている。



OECD Code: 422011061P1
ISBN: 9789264104846
pages: 400 ¥16,200



OECD Code: 422011091P1
ISBN: 9789264095205
pages: 140 ¥3,700



OECD Code: 422011131P1
ISBN: 9789264118812
pages: 120 ¥3,200



Making the Most of Public Investment in a Tight Fiscal Environment: Multi-level Governance Lessons from the Crisis

OECD Code: 422011081P1
 ISBN: 9789264114456
 pages: 198 ¥6,500

公共投資の成果を最大限引き出す方法は何か。この問題は、今日の厳しい財政状況において極めて重大である。OECD 諸国の地方自治体が総資本投資の三分の二以上を行っているため、グローバル危機の際、国の景気刺激策の実施において地方自治体は鍵を握っている。公共投資に基づく回復戦略の効果は、したがって、政府の様々なレベル間の投資ミックスの立案と実施の分担にかかっている。この報告書では、景気回復の過程で直面した課題を概観

し、そこから得られた推奨慣行と教訓を明らかにしている。オーストラリア、カナダ、フランスなど8カ国の事例を取り上げている。景気刺激策は2010年以降段階的に廃止されており、多くの国が財政再建に向けて動いており、公共投資を調整手段として用いている。様々な政府レベル間の調整は、回復策を実施する上で不可欠であったが、同じく、公共投資の削減の優先順位を決め、それを持続可能な成長に生かす上でも重要である。



OECD Journal on Budgeting

Volume 2011 Issue 2

OECD Code: 422011041P1

pages: 220

OECD Journal

下記の5誌が含まれています。

- OECD Papers
- OECD Economic Studies
- Financial Market Trends
- OECD Journal of Business Cycle Measurement and Analysis
- OECD Journal on Budgeting

2012年購読価格(8回刊行予定): ¥46,600(オンラインサービスを含む)

OECD Journal on Budgeting は、公共セクターの予算編成に関わる政策立案担当者、公務員、研究者向けに各種の情報を提供する他に例を見ない新しい定期行物である。本誌は、OECD 予算編成高官作業部会による最近の報告や論文、加盟国や非加盟国の財務省からの寄稿論文で構成されている。公共部門における資源の効果的かつ効率的な配分と管理を確実にを行うための最新の制度上の取り決めやシステム、手段について述べている。本誌は季刊で、OECD 予算編成高官作業部会の成果を広める第一の媒体となる。この作業部

会には、OECD 加盟30ヶ国の財務省予算局長などの高官や、非加盟国と国際機関の代表も参加しており、会合前にあらかじめ作成された専門的な報告書を踏まえてハイレベルの高官が主要な予算上の問題について討議している。作業部会による高水準で斬新な視点による報告書や論文は、OECD 加盟国の予算編成慣行を近代化する上で力強い味方となっている。本誌は、こうした報告書や論文を誰でも手軽に入手できるようにするために発刊された。

Smart Rules for Fair Trade: 50 years of Export Credits

OECD は設立 50 周年を迎えたことを受け、政府が輸出、雇用、経済成長、国の利益、多国間協力、健全な経済政策を支援するために輸出信用を用いることを規制、合理化するという OECD 独自の研究を検証している。OECD の輸出信用の研究は、開かれた効率的な市場を維持することを目的とした世界の貿易協定の基本を構成するものである。その目的は、助成や経済競争における不公平な慣行をなくすことで、それが健全かつ活発なグローバル経済の基礎となる。

国際貿易における公的助成の撤廃は、資金調達が貿易フローの活力源であるため、より広範な貿易政策課題の重要部分である。WTO から委託されて行った OECD の活動により、航空機とその他の資本財の貿易は効率的に行われるようになったが、その他の貿易政策に関する作業と訴訟は、WTO で引き続き

行われている。

OECD における輸出信用の研究は、本書に収録の論文で論じられている。本書にはそうした貿易協定についてだけでなく、公平、透明、柔軟かつ効果的な輸出信用制度を共同で作り上げるために OECD に参集した政府と政策当局、専門家にとって不可欠な情報が掲載されている。

設立 50 周年記念にあたって OECD の標語は、"Better Policies for Better Lives"(より良い政策、より良い暮らし)であるが、最終的に政策こそが福祉の中心である。輸出信用に関する活動は、こうしたより良い政策を、市場を開放し公平な競争条件を維持する「スマート・ルール」を発展させることによって、またこの目標に向けて人々と政府が一丸となることによって、推進しようとしている。



OECD Code: 222011031P1
ISBN: 9789264111738
pages: 236 ¥5,800

Monthly Statistics of International Trade

Volume 2011 Issue 7

OECD Code: 322011071P1 pages: 124

Volume 2011 Issue 8

OECD Code: 322011081P1 pages: 126

本書は OECD 加盟国の貿易に関する、信頼できる最新の国際統計であり、OECD 加盟国間及び加盟国とそれ以外の国々との間における貿易パターンの最近の傾向について、詳細な情報を収録している。データは、経済グループ別・国別・地域別に分類されており、季節調整値と、原値が含まれている。表示されているデータは、最近 8 ヶ月、

四半期及び 2 年分をカバーしている。素早く簡単にデータにアクセスできるように、本書は (1) 貿易総額指標、(2) 数量及び平均価額指標、(3) 標準国際貿易分類 (SITC) 別の貿易額、(4) OECD 加盟国の相手国別貿易額の 4 つのパートに分かれている。



年間定期購読：月刊
冊子：ISSN: 1608-0623
2012 年価格：¥50,800
オンラインデータベース：ISSN: 1608-1226
2012 年価格：¥21,300

Public Research Institutions: Mapping Sector Trends



OECD Code: 922011101P1
ISBN: 9789264119499
pages: 160 ¥4,500

本書は公的研究機関 (PRI) と政府の戦略に関する新たな情報を提供するものである。公的研究機関は、知識の創造と伝播という役割を担っており、イノベーションには不可欠の存在である。公的研究機関における R&D 支出は実質的に増加しているが、OECD 諸国の R&D 総支出と OECD の GDP に占める割合は減少している。多くの PRI の目標と対象分野は近年増加している。活動の変化、新たな政策課題、政治経済の範囲の拡大によって、その使

命と義務も変化しており、多くの研究機関にとって相互の連携が焦点となっている。国際化も高まっており、研究機関の関係は協力的になっていることが多い。PRI の収入源は様々だが、資金獲得は競争が激しくなってきた。資金調達の仕事みは、短期的な目標と長期的なそれとのバランスを取る必要があり、それによって研究の質を高め、PRI の活動の持続可能性を確保することができる。

OECD Green Growth Studies Fostering Innovation for Green Growth



OECD Code: 922011111P1
ISBN: 9789264119918
pages: 126 ¥3,900

イノベーションはグリーン成長の鍵を握っている。天然資源の枯渇を経済成長と切り離すことを可能とし、経済成長と雇用創出にも貢献する。企業はイノベーションの牽引役であるが、政府も、例えば排出権取引のように、明確で安定したマーケットシグナルを出す必要がある。本書では、新たな技術

とイノベーションが現れたときにすぐ普及させるための政策行動を研究したものである。その方法には、研究開発への投資、商業化支援、市場の強化、技術の普及促進などがある。また、最良の解決策をもたらすには、競争が不可欠である。

OECD Guide to Measuring the Information Society 2011



OECD Code: 932011021P1
ISBN: 9789264095984
pages: 208 ¥7,600

本書は、各国の情報社会の度合いを測り国際比較するための統計の定義、

分類、方法を提供するものである。

The Role of Internet Intermediaries in Advancing Public Policy Objectives



OECD Code: 932011031P1
ISBN: 9789264115637
pages: 200 ¥7,800

本書はインターネット媒介者 (Internet intermediaries) について、その社会経済的機能、動向と見通し、便益とコスト、役割と責任を、包括的に分析したものである。本書は三部に分かれている。第一部 "The Economic and Social Role of Internet Intermediaries" はインターネット媒介者というものと、その経済的機能と経済モデル、最近の市場における動向の共通の定義と理解を明らかにし、こうした媒介者が納得する経済的社会的活用について論

じている。第二部 "The Role of Internet Intermediaries in Advancing Public Policy Objectives" では、公共政策目標に向かう際のインターネット媒介者の役割と責任、媒介者を参加させることで生じるコストと便益を、いくつかの事例を挙げて検証している。第三部では、専門家会合の概要を提供している。そこから、公共政策目標の推進において今日までのインターネット媒介者に関する経験から得られた教訓と推奨慣行が明らかになっている。

Future Prospects for Industrial Biotechnology

工業バイオテクノロジーの分野は、特にバイオ燃料については国際社会の政治的意向を受けて、近年急速に進歩している。分子生物学研究では過去に例を見ないほどの進歩があり、実現技術をすでに供給し始めている。

地域によって必要な技術の優先順位は異なるが、共通のインセンティブは気候変動の緩和とエネルギーの自給という願望である。今や、工業バイオテクノロジーは科学と政治双方の注目の的となっている。分かりやすく証拠に基づいた、バランスの取れた規制と政策方途に対するニーズは過去に例を見ないほど高まっている。これらは工業バイオテクノロジーの信頼できる発展の中核を担うものである。

本書ではそれを国際的に牽引するもの、極めて意欲的な工業バイオテクノロジーでの実現技術、産業界の動向、

市場に現れている製品、産業構造と資金、そして最後に政策方途とその傾向について検証している。

また、バイオ燃料、バイオから作られる化学物質、バイオプラスチックについてもそれぞれ検証している。バイオ燃料の発展を支援する政策枠組みは多くの国に存在することが明らかになっているが、バイオから作られる化学物質とバイオプラスチックについては、そのような枠組みは見られない。これは総合的な生物精製所に対するニーズが明らかであるのと正反対である。生物精製所があれば、化学物質とプラスチックの生産は、輸送燃料の生産と平行して行われることで大幅に利益を改善することができるであろう。



OECD Code: 932011051P1

ISBN: 9789264119567

pages: 140 ¥4,200

Education 教育

PISA

PISA 2009 Results: Students On Line: Digital Technologies and Performance (Volume VI)

生徒は、社会に出てからの課題に対処する準備ができているのか。自分の考えを効果的に分析し、理由付けし、他人に伝えることができるだろうか。経済社会の生産的な一員として、人生を通じて追求できる興味を見出しているのか。OECDの国際学生評価プログラム(PISA)は、学生の知識と技能の最も包括的かつ正確な国際評価を行うことで、こうした疑問に答えようとしている。

PISAに参加している国と地域を合わせると、世界の国々のほぼ90%を占めている。

本書は、最新のPISA2009調査の結果をまとめたものである。PISA2009は読解力を中心に、数学と科学の成績も評価している。この報告書は6冊で構成されている。

・第1巻「生徒の知識:読解力、数学、科学の成績」:参加諸国の学生の知識と技能を比較している。

・第2巻「社会的背景を克服する:学習の機会と結果の平等」:教育制度に

よって社会的背景や移民の地位が生徒と学校の実績に及ぼす影響を抑える方法を考察する。

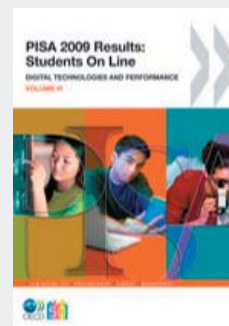
・第3巻「学習のための学習:学生の関心、学習戦略、実践」:15歳の学生の学習の動機、読書、効果的な学習戦略について調査している。

・第4巻「学校の成功要因:資源、政策、実践」:人材、資金、資材と教育政策とその実践が学習成績をどのように形成しているかを考察している。

・第5巻「学習傾向:2000年以降の成績の変化」:各国が生徒の成績を上げ、学習の機会の公平性を改善するために行ってきた成果を考察している。

・第6巻「生徒とオンライン:電子情報の理解と活用」:生徒が情報技術を学習に活用しているかを調査している。

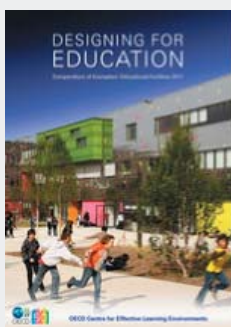
PISA2009からPISA調査の第2サイクルが始まった。今後2012年に数学の評価を、そして2015年に科学の調査を行うことになっている。



OECD Code: 982011031P1

ISBN: 9789264112919

pages: 394 ¥5,200

Designing for Education: Compendium of Exemplary Educational Facilities 2011

OECD Code: 952011011P1
 ISBN: 9789264112292
 pages: 256 ¥5,800

本書では、28カ国の最近建設された、または改築された60の教育施設を紹介している。全体的に、これらのプロジェクトは教育施設建築の分野における最

新のデザインを取り入れたもので、それぞれがカラー写真と設計図をふんだんに載せ、解説されている。

Aid for Trade at a Glance 2011: Showing Results

OECD Code: 432011141P1
 ISBN: 9789264114234
 pages: 400 ¥8,400

本書はOECDとWTOの共著で、開発途上国がグローバル経済に統合され、貿易の機会から便益を得られるようにすることを目的とした援助の動向を包括的に分析したものである。260以上の事例とパートナー国や二国間・多国間援助機関、南南協力の関係者、地域経済共同体による140の自己評価が収録されているほか、OECD援助データと評価と計量経済の研究の成果も収録されており、これらの全てからこの分析の基礎が得られる。

見通しは明るく、貿易のための援助は開発途上国のとりわけ多くの女性の生活を改善させている。本書に収録の事例から、様々な援助国・機関の支援を受けている多くの開発途上国における貿易関連活動が多様であることが今後の見通しを有望であることがわかる。貿易のための援助は、競争、経済成長、貧困削減に着目するより広範な

開発戦略に取り入れられつつある。援助国・機関は援助の方法を調和させ、それぞれの支援をこうした戦略に沿うものに行っている。貿易のための援助は増え続け、2009年には400億米ドルに達した。これは2005年の額から60%の増加である。

開発途上国と援助国は、貿易のための援助の効果と成果を向上させる努力を続けなければならない。共同監視と評価は進展したものの、相互の責任の強化と貿易の成果を上げるための援助管理はまだ課題として残っている。開発途上国の貿易関連の目標に向けた進歩を測る共同のアプローチは、途上国主導の計画策定・実施・モニタリング・評価の強化につながる。これこそが、貿易のための援助が貿易の力を拡大し経済成長と発展を推進する重要な要素である。

OECD Studies on Environmental Innovation Invention and Transfer of Environmental Technologies

政府の政策と環境イノベーションとの関係をより良く理解することが、環境の観点から効果的であり、経済的にみて効率的な環境政策の立案が必須である。

しかし、確たる証拠はまだほとんど無い。このギャップを埋めるために、本書では OECD 環境局が行ったいくつかのプロジェクトの結果をまとめ、環

境政策とイノベーションとのつながりを研究している。

本書では、環境政策が、生産と消費のパターンの環境への影響を減らすイノベーションの発展と普及に及ぼす影響について、経験に基づく研究をまとめたものである。



OECD Code: 972011091P1
ISBN: 9789264115613
pages: 234 ¥9,800

Ten Years of Water Sector Reform in Eastern Europe, Caucasus and Central Asia

本書では、東欧、コーカサス、中央アジアの諸国から、2002年に経済、金融、環境の各担当相が *Almaty Guiding Principles* を採択して以来、国民に適切に水を供給し下水サービスを提供してきたかを評価したものである。水部門の技術的、資金の実績の傾向の他、様々なレベルのガバナンスにおける制度改革の成果と資金調達についても分析し

ている。分析対象は主に都市部であるが、農村地域の課題についてもいくつか取り上げている。本書では、これら諸国における過去10年間の急速な経済成長によってその機会があったのにも拘わらず、水部門に悪化をもたらした状況を阻止するための政策提言を収録している。



OECD Code: 972011131P1
ISBN: 9789264118409
pages: 148 ¥4,100

Greening Public Budgets in Eastern Europe, Caucasus and Central Asia

過去20年間、東欧、コーカサス、中央アジア諸国は大幅な政治的経済的改革を行ってきた。この改革の一環として、それぞれ行政の近代化と支出管理に着手し、国際標準に近づいて来た。しかし、昨今の金融経済危機で、公的資金の制度に構造的な弱点がまだ多く残されていることが明らかになり、それが経済実績に悪影響を及ぼした。この危機は大きな試練であるが、これら諸国の政府にさらなる発展に向けたより健全な基盤を得るための国家財政再建を急がせる好機ともなっている。

この報告書は、東欧、コーカサス、中央アジア諸国の環境行政が現在進行

中の国家財政再建の利益を享受できるようにすることを目的としている。特に、多年度予算、安定した資金供給、そして最終的にはより効果的な公的資金の活用を目指している。特に、環境部門が中期予算プロセスに統合される度合いについて分析している。これに基づいて、公的環境プログラムの資金的な持続可能性の機会と限界が明らかになっている。この分析は、東欧、コーカサス、中央アジア10カ国の環境と財政担当相が参加した地域調査を元に行っている。



OECD Code: 972011121P1
ISBN: 9789264118287
pages: 142 ¥4,500

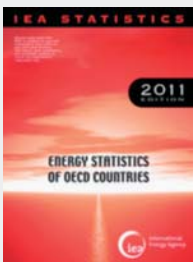


OECD Code: 742011031P1
 ISBN: 9789282103593
 pages: 92 ¥3,600

Trends in the Transport Sector 2011

旅客輸送、貨物輸送は近年、そして先の金融危機の間もどのように進歩したのか。そして道路の安全性はどうなっているのか。本書では運輸交通部門の世界的な動向に関するデータを収録しており、先の経済危機の影響に関しては最新の数値を掲載している。

主要な動向に注目しているほか、International Transport Forum の加盟国の全交通手段について、1970年から2009年の交通市場に関する最新の統計を収録している。また、交通インフラへの投資と維持費の傾向についても論じている。

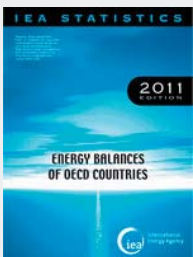


OECD Code: 612011081P1
 ISBN: 9789264089877
 pages: 420 ¥15,600

Energy Statistics of OECD Countries 2011

本書には石炭、石油、天然ガス、電力、熱、再生可能エネルギー、廃棄物などの需給データ（原単位表示）が収められている。2008~2009年のデータは確定値で、2010年については供給推計値を収録している。過去のデータを掲載し

た統計表では、生産、取引、消費データをまとめている。各国別の製品とフローの定義や注記なども記載されている。

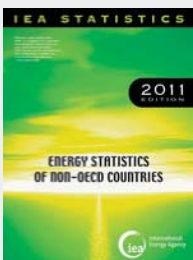


OECD Code: 612011131P1
 ISBN: 9789264103078
 pages: 332 ¥15,600

Energy Balances of OECD Countries 2011

本書には、石炭、石油、天然ガス、電力、熱、再生可能エネルギー、廃棄物などの需給データが、包括的なエネルギーバランスとして、100万石油換算トン単位で収録されている。2008~2009年のデータは確定値で、2010年については供給推計値を収録している。過去の

データを掲載した統計表では、生産、取引、消費データの他、主要なエネルギー指標、経済指標をまとめている。製品とフローの定義も記載されている。各国データや原単位から石油換算トンへの転換計数に関する注もある。



OECD Code: 612011151P1
 ISBN: 9789264103375
 pages: 730 ¥15,600

Energy Statistics of Non-OECD Countries 2011

本書には、2008年と2009年の100を超えるOECD非加盟諸国の石炭、石油、天然ガス、電力、熱、再生可能エネルギー、廃棄物などの需給データ（原単位表示）が収められている。過去のデータを掲載した統計表では、生産、取引、消費データ、製品別の石油需要をま

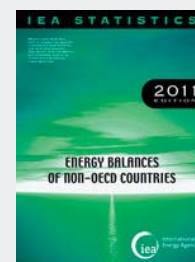
とめている。天然ガス、石炭、石油の2010年の生産（および貿易）の予測値も可能な限り収録している。各国とエネルギー源別の製品とフローの定義や注記なども記載されている。

Energy Balances of non-OECD Countries 2011

本書には、2008年と2009年の石炭、石油、天然ガス、電力、熱、再生可能エネルギー、廃棄物などの需給データが、包括的なエネルギーバランスとして収録されている。データの単位は100万石油換算トンで、100を超えるOECD非加盟諸国のデータを収録している。

過去のデータを掲載した統計表では、

生産、取引、消費データの他、主要なエネルギー指標、経済指標をまとめている。天然ガス、石炭、石油の2010年の生産（および貿易）の予測値も可能な限り収録している。製品とフローの定義も記載されている。各国データや原単位から石油換算トンへの転換計数に関する注もある。



OECD Code: 612011141P1
ISBN: 9789264103351
pages: 536 ¥15,600

Oil Information 2011

本書は、石油需給の最近の動向に関する統計集である。第一部は、世界の主要な石油製品の生産高、貿易、価格、消費量を、1970年代初頭まで遡って収録している。

第二部はより詳細かつ包括的に、石油の需要、供給、貿易、生産高、消費量をOECD加盟各国及び地域の最終消

費者別に収録している。

特に貿易データは、輸出国及び輸入国別に示している。第二部はより詳細かつ包括的に、石油の需要、供給、貿易、生産高、消費量をOECD加盟各国及び地域の最終消費者別に収録している。



OECD Code: 612011161P1
ISBN: 9789264104723
pages: 744 ¥21,400

Renewables Information 2011

本書は、OECD加盟国の過去と現在の市場動向を包括的に収録したもので、2010年の速報値も含まれている。

Part Iでは導入、解説、定義と補足情報を収録している。本書のPart IIでは、1990年から2009年の世界の再生可能・廃棄物エネルギーの動向を概観している。特に注目しているのが、再生可能・廃棄物エネルギー源からの発電を行っているOECD加盟諸国である。Part IIIでは、世界とOECDの再生可能・

廃棄物エネルギー市場の動向を統計的に概観している。Part IVでは表形式で、OECD加盟34カ国について再生可能・廃棄物エネルギー源の動向をより詳細かつ包括的に示している。2010年の速報データも含まれている。エネルギーの指標、発電能力、再生可能及び廃棄物資源からの電力と熱の生産、再生可能製品と廃棄物製品の生産と消費などを掲載している。



OECD Code: 612011091P1
ISBN: 9789264101616
pages: 492 ¥14,300

Natural Gas Information 2011

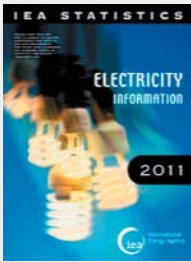
本書は、天然ガスの需給状況をOECD加盟国だけでなく、その他の国々についても調査した統計集で、LNGとパイプライン取引、天然ガス埋蔵量、備蓄能力、価格についての重要な情報を収録している。

本書の主要部分はOECD加盟国の詳

細な需給バランスを国別、地域別（北アメリカ、ヨーロッパ、太平洋地域）に示すとともに、ガスの消費内訳を最終消費者別に集計している。輸出入データは輸入元と輸出先別に掲載している。輸出入データは輸出国別と輸入国別に示されている。



OECD Code: 612011011P1
ISBN: 9789264102651
pages: 648 ¥21,400



OECD Code: 612011101P1
ISBN: 9789264101913
pages: 876 ¥19,500

Electricity Information 2011

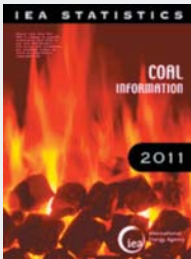
本書は、OECD の電力部門における市場動向の包括的な情報を収録したもので、2010 年の速報値も収録している。

Part I では導入、解説、定義と補足情報を収録している。Part II では 2009 年の世界の電力事情を概観し、電力と熱の生産、投入された燃料ミックス、供給と消費、電力貿易などの情報を掲載している。OECD 加盟 34 カ国については特に詳細に、生産、設備容量、電力と熱生産への投入燃料ミックス、消費、電力貿易、投入燃料の価格、最終消費者の電力料の情報も集録している。

Part III では、世界と OECD の電力、熱市場の動向を統計的に概観すると

もに、2009 年の OECD の電力生産と取引の月次データを収録している。

Part IV では表を用いて、OECD 加盟各国と OECD 全体及び IEA 全体について、発電と熱産業の動向をより詳細かつ包括的な統計資料で提供している。国別および地域の集計では、エネルギー全体の消費、経済指標、エネルギー形態別及び発電所のタイプ別の電力と熱の生産、電力の輸出入、産業部門別のエネルギー及び電力の消費量の他、電力と電力に投入された燃料の価格などについて、包括的な統計の詳細を収録している。



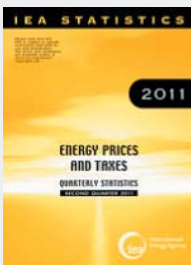
OECD Code: 612011111P1
ISBN: 9789264102095
pages: 540 ¥21,400

Coal Information 2011

本書は世界の石炭部門における過去及び現在の市場動向を包括的に分析し、2010 年の速報値も収録している。

Part I では導入、解説、定義と補足情報を収録している。Part II では 2009 年の世界の石炭市場の動向について概要を提供し、Part II では世界の石炭生産高と備蓄高、石炭の種類（無煙炭、ボイラー用炭、コークス用炭）別の需要、無煙炭の貿易高と価格などがわかる統計概要を掲載している。Part IV では表

とグラフを用いて、OECD 加盟 34 カ国を国別、地域別に、過去から現在までの石炭の動向をより詳細かつ包括的な統計資料を提供している。Part V では石炭を生産及び消費している主要な非加盟 40 の国と地域について、無煙炭の供給と最終消費についての概要統計を提供している。主要な石炭生産・消費国である 16 の非加盟国については、過去数年の石炭需給バランスと石炭貿易データを収録している。



年間定期購読：年 4 回
刊行

冊子：ISSN: 0256-2332
2012 年価格：¥55,800
オンラインデータベース
(年間アクセス)：
ISSN: 1683-626X
2012 年価格：¥246,400

Energy Prices and Taxes

Volume 2011 Issue 2

OECD Code: 622011021P1

pages: 518

すべての市場レベルのエネルギー価格、つまり輸入価格、卸売価格、消費者価格に関する主要な国際統計が収録されている。統計は主な石油製品、ガス、石炭、電力をカバーし、輸入製品については輸入国と輸出国の平均価格

も示されている。毎号、情報源と調査方法に関する詳細な説明と各国の価格構造についての解説が掲載されている。

Energy エネルギー

Oil, Gas, Coal and Electricity - Quarterly Statistics

Volume 2011 Issue 3: First Quarter 2011

OECD Code: 602011033P1 pages: 550

本誌には、OECD加盟国の石油、石炭、天然ガス、電力に関する最新の詳細な四半期統計が収録されている。石油統計は、原油、液化天然ガス、その他9種類の石油製品について、生産、貿易、精製の受入と精製量、備蓄の変動、消費量をカバーしている。電気、天然ガ

ス、無煙炭 (hard coal)・褐炭 (brown coal) 統計では、供給と貿易が示されている。輸出入データは、輸出国別、輸入国別に示されている。さらに、石油と無煙炭の生産については全世界ベースでも示されている。



年間定期購読：年4回刊行

ISSN: 1025-9988

2012年価格：¥55,800

Nuclear Energy 原子力

Nuclear Law Bulletin

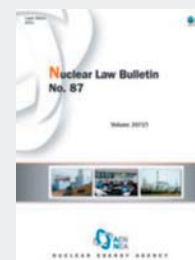
Volume 2011 Issue 1

OECD Code: 672011011P1

pages: 120

Nuclear Law Bulletin は、原子力関係法の専門家と学者向けの標準的な参考資料として、原子力関係法に関連する主要な動向について最新情報を提供する他に例を見ない国際的刊行物である。年2回の刊行で、世界約60ヶ国の法制面の動きをカバーするとともに、関連法や行政上の決定、2国間・多国間の

取り決め、国際機関の規制活動などに関する情報を提供している。通常の内容では、詳細な目次、各種記事、判例法、国内法・規制、国際的な規制、取り決め、参考文献、ニュースの概要、寄稿者リスト、追録を掲載。



年間定期購読：年2回刊行

冊子：ISSN: 0304-341X

2012年価格：¥16,000

日本語翻訳出版

教育と健康・社会的関与

教育は人々のウェルビーイングと社会進歩の増進に大きな役割を果たす。本書は、既存の研究成果や社会指標を駆使して、家庭・学校・地域社会におけ

る教育や学習がコンピテンシーを高め、健康や社会的結束を向上させることを実証的に分析する。

(Educational Research and Innovation
Improving Health and Social Cohesion through Education, 2010)



明石書店 ¥3,990
2011年6月

PISA から見る、できる国・頑張る国

PISA 調査でトップクラスの成績を取っている国々、そして急速に改善を見せている国々の教育システムについて、その成功の要因を詳細に分析し、

「頂点を目指す競争」事業を推進するアメリカの教育改革への教訓を軸に、優れた実践から得られる教訓を明らかにする。

(Strong Performers and Successful Reformers in Education
Lessons from PISA for the United States, 2011)



明石書店 ¥4,600
2011年6月

OECD 対日経済審査報告書 2011 年版 日本の経済政策に対する評価と勧告

現状分析、構造改革への評価、政策提言を通じて第三者の立場から長期的な目で日本経済の姿を浮き彫りにした OECD 報告書。2011 年版では、教育改

革に関する特集章の他に、経済回復、財政政策、新成長戦略、労働市場改革についての評価と勧告を行う。

(OECD Economic Surveys: Japan 2011, 2011)



明石書店 ¥3,990
2011年7月

教育のトレンド 2 図表でみる世界の潮流と教育の課題

教育の背景となる様々なトレンドを概観し、これらのトレンドが教育にどのような影響を及ぼしているのかについて、国際比較が可能な様々なデータ

をもとに提示する。長期的な視点から教育の未来像を考えるための格好のガイドブック。

(Trends Shaping Education 2010, 2010)



明石書店 ¥2,400
2011年9月

日本語翻訳出版

OECD 規制影響分析 政策評価のためのツール

規制影響分析は、提案された既存の規制と非規制代替案のプラスとマイナスの影響を批判的に評価する体系的なアプローチである。ここには OECD 加盟諸国で採用されている、さまざまな方法が含まれている。中核にあるのは、政策策定に対する証拠に基づいた

アプローチという重要な要素である。OECD の分析では、適切な制度的枠組みの中で RIA を実施することが政府の能力を下支えし、変化の激しい複雑な世界において、規制が確実に効率的で効果的な結果を生むことを示している。

(*OECD Reviews of Regulatory Reform Regulatory Impact Analysis: A Tool for Policy Coherence*, 2009)



明石書店 ¥4,600
2011年9月

図表でみる教育 OECD インディケーター (2011年版)

教育を取り巻く状況を国際的に比較・評価するデータ集。最新の指標を豊富かつ国際比較が可能な形で提示。2011年版では、新たに「生徒の社会経済的

背景と読解力の成績」「読書活動と生徒の読解力」「教育の成果と機会の公平性」「学校の説明責任」「成人教育への参加」などの指標を収録。

(*Education at a Glance 2011: OECD Indicators*, 2011)



明石書店 ¥8,400
2011年10月

OECD 東京センター

〒100-0011 東京都千代田区内幸町 2-2-1 日本プレスセンタービル 3 階

電話番号 03-5532-0021 Fax 03-5532-0035 E-mail tokyo.contact@oecd.org

Website <http://www.oecd-tokyo.org>